



コープデリ・カゴメ オンライン栽培相談会



本日の内容

- 1.カゴメ野菜生活ファームの紹介
- 2.凜々子の紹介
- 3.トマト栽培のコツ
- 4.よくある質問と困りごと

1.カゴメ野菜生活ファームの紹介



長野県諏訪郡富士見町



カゴメ野菜生活ファーム 全体俯瞰





生物多様性圃場

ひまわり迷路



トマトの樹



工場見学受付



ファームハウス

ショップ



レストラン IL FAGGIO



ベジチェック®

収穫体験用
圃場



中村 伊織

- ・八ヶ岳農業大学校 卒業
- ・八ヶ岳みらい菜園 入社4年勤務
栽培管理、出荷作業、機械整備
- ・カゴメ野菜生活ファーム 入社
工場見学ツアーガイド
収穫体験・料理教室など担当

本日はよろしくお願いいたします！



2.凜々子の紹介

トマトジュース用の中玉トマト

- ①リコピンが多い
- ②皮が固い(貯蔵性が高い)
- ③ヘタが離れやすい
- ④一斉に沢山実る(100個以上/株)
- ⑤芯が止まるため、芽かき不要(畑の場合)



凜々子は地植え向きの品種

植え方	着果数	水やり	芽かき	葉かき
地植え	100個以上	不要 ※マルチやワラを敷きましょう	不要	不要
鉢植え	30個程度	毎朝たっぷり水やり ※樹が大きい場合は昼も	メイン 3本程度	株元 すっきり



凜々子は上級者向け

- ①実が一斉に実る分、肥料や水切れが起きやすい
- ②実、花が沢山付いている時は、病気になりやすい

一番起きやすい症状は、尻腐れです！！

- ・鉢栽培は、枝の本数を減らし、たっぷり水やりを
- ・畑栽培は、マルチ、敷き藁で保水を



3. トマト栽培のコツ

- ① 日当たり、環境
- ② 水やり
- ③ 芽かきなどお世話
- ④ 肥料のタイミング

① 日当たり、環境

**トマトは日光を好む野菜！
日当たりの良い場所を選びましょう**

生育適温 15℃～25℃

場所のイメージ

朝からお昼過ぎまでしっかりと日が当たる場所で

※夏の日差しが実に長時間当たると
白く日焼けしてしまいます（右の写真）



薄皮の品種は、強い光によって痛みが出ます
日焼けで痛みが多く
30℃を超え強い光の場合は
日陰(寒冷紗)の下などに置いておくのが良い

②しっかり水やり

**水が少ないと甘くなりますが、
尻ぐされの多発や樹が小さくなり、
長期間楽しめません**

プランター：毎朝たっぷり水やり(夏場は朝、乾いていれば昼も)

夕方に土の表面が乾いているのがベスト

地植え(マルチ)：苗が根付くまでは毎朝水やり

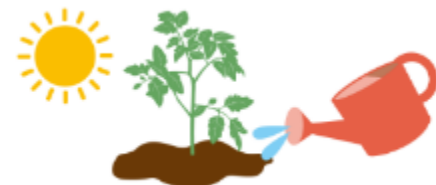
その後は基本、水やり不要

※水のあげすぎは根腐れの原因に

プランターの場合雨天時は雨が当たらない場所へ移動

曇天時、雨天時は水やりをひかえる

尻ぐされ病、水不足によって
引き起こされる場合が多いです



③芽かきなどお世話

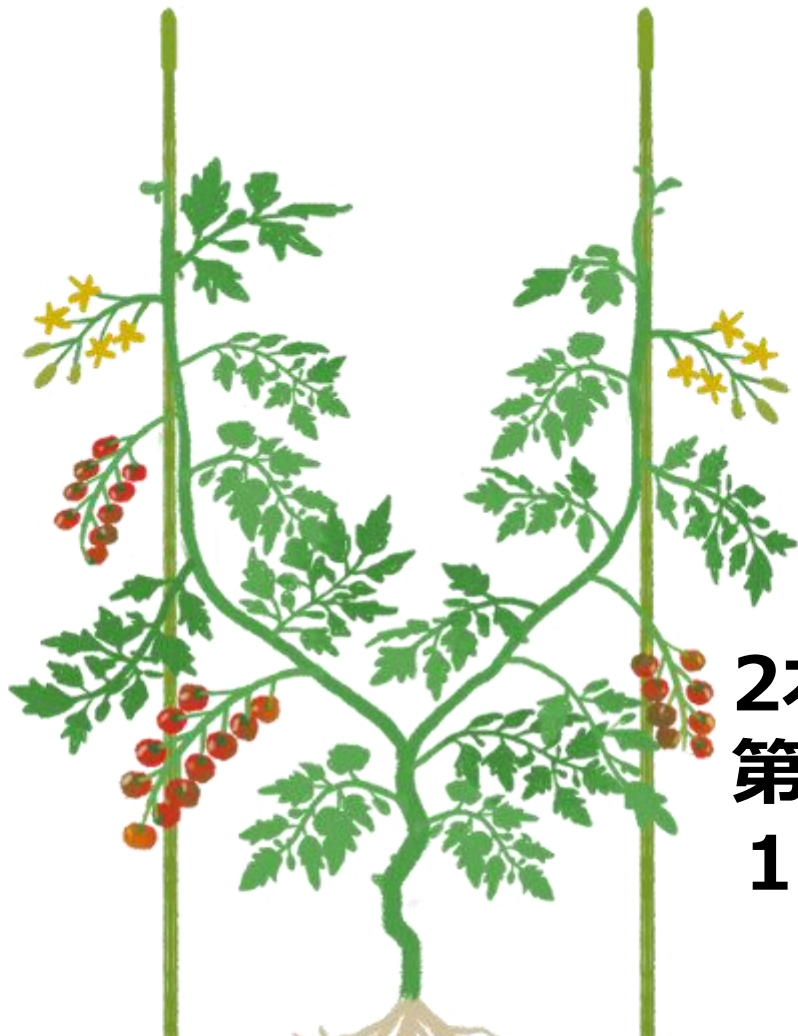
芽かきをしっかり行い実を大きくしよう



大きさが 1 ~ 2 c m で摘むのがベスト

③芽かきなどお世話

畑に植えている方は2本仕立てがオススメ

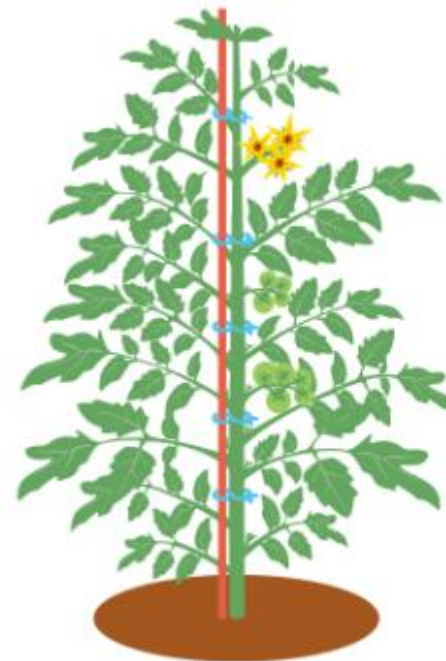
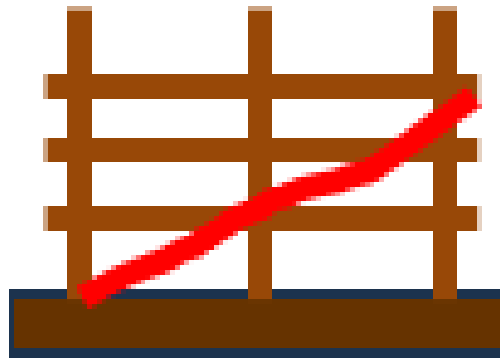
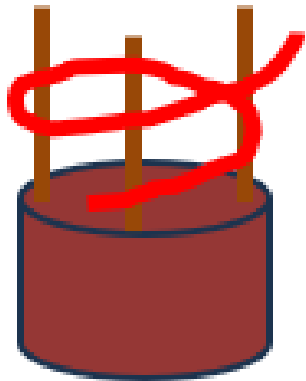


2本仕立て栽培は
第一花房のすぐ下を伸ばす
1 苗からのミニトマトの収量が増える

③芽かきなどお世話

支柱を立てて誘引

プランター栽培など、場所が限られている方は、行灯仕立て
畑植えは、斜め誘引がオススメ
場所を有効活用しよう！

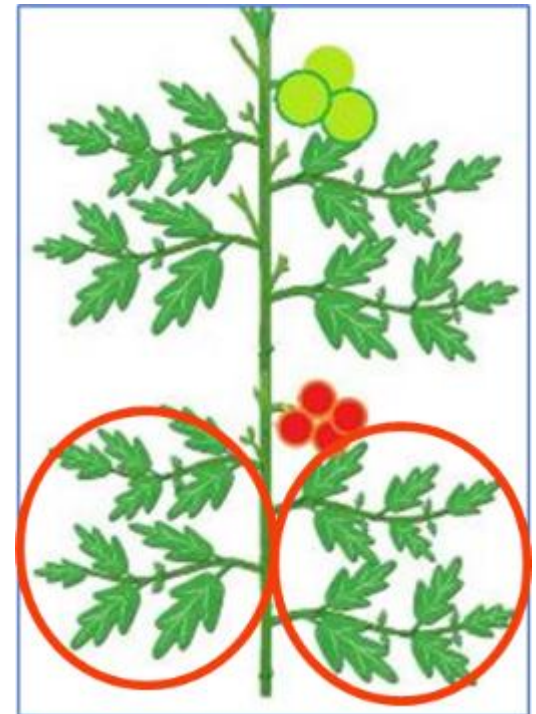


③芽かきなどお世話

いらない葉っぱは葉かきをしよう

実が赤くなり始めたら

下の葉っぱは根元からハサミで切ります。



切り口はしっかり乾かす！

④肥料のタイミング

注目ポイントは生長点と葉の色

品種にもよるが
生長点から15～20cm位下の
茎の太さが1cm程度がベスト

第3～4果房目で追肥を目安に



固形肥料と液体肥料を使い分けましょう

- 固形肥料：2～3週間1回（ゆっくり長く効く）

樹に元気がない！ → 液体肥料：1週間に1回

（直ぐ効くが、持続しない）



液体肥料・化成肥料

※緑が濃く紫がかり、葉が丸まっている場合は多肥→肥料は控える

4.よくある質問と困りごと

トマトが割れてしまった

理由は複数ありますが、
一番は、急な「雨」！！
雨の日の前日に収穫しておく



- ・雨よけをする (果実に雨が当たらないようにする)
- ・敷き藁をする (土壌の水分変化をなだらかにする)
- ・樹を元気にしておく (葉から水分を逃がす事が出来る)

4.よくある質問と困りごと

アブラムシ虫などが発生してしまった

- ・防虫ネットを検討
- ・極力農薬等を使用したくない場合は
養生テープでくっつけて捕殺
- ・シルバーマルチを植物の根もとに敷く
(光を反射させる銀色のフィルムシート)
※アルミホイルで代用もok
反射された光が葉の裏にあたることで、
アブラムシを寄せ付きにくくする



ご清聴ありがとうございました！

カゴメ野菜生活ファームHP



Instagram



Instagramフォローお願いします！